

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第1区分
 【発行日】平成30年8月9日(2018.8.9)

【公開番号】特開2017-67620(P2017-67620A)
 【公開日】平成29年4月6日(2017.4.6)
 【年通号数】公開・登録公報2017-014
 【出願番号】特願2015-193790(P2015-193790)
 【国際特許分類】

G 0 1 N 35/08 (2006.01)
 G 0 1 N 37/00 (2006.01)
 B 0 1 J 19/00 (2006.01)
 C 1 2 M 1/34 (2006.01)
 B 8 1 B 1/00 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 35/08 A
 G 0 1 N 37/00 1 0 1
 B 0 1 J 19/00 3 2 1
 C 1 2 M 1/34 B
 C 1 2 M 1/34 Z
 B 8 1 B 1/00

【手続補正書】
 【提出日】平成30年6月28日(2018.6.28)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】請求項5
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【請求項5】

請求項1乃至4のいずれか1項に記載のマイクロ流路デバイスにおいて、
 前記流路は、前記ネック部と前記導入口との間に配置された狭窄部をさらに備え、
 前記狭窄部は、狭窄導入部と、前記狭窄導入部よりも前記ネック部側に位置し、前記狭窄導入部に接続して配置される狭窄最狭部と、前記狭窄最狭部よりも前記ネック部側に位置し、前記狭窄最狭部に接続して配置される狭窄拡形部とからなり、

前記狭窄導入部は、前記導入口側から前記ネック部に向けて徐々に狭くなるテーパ状をなし、前記狭窄拡形部は、狭窄最狭部からネック部に向けて徐々に広がる逆テーパ状である、マイクロ流路デバイス。